



矢巾町のシンボル「南昌山」は標高 848m、昔から「青龍大権現がすむ山」として山頂に雨乞い信仰の獅子頭が奉納されています。

家族向けのハイキングコース、上級者向けの前倉コースなど自然とふれあう憩いの場としても親しまれています。

また、宮沢賢治の「銀河鉄道の夜」の舞台とも言われています。

詩人・宮沢賢治がたびたび訪れていたと言われる『南昌山』。麓には煙山ひまわりパークが広がる（約 40 万本のひまわりの見頃は毎年 8 月中旬）

夏

矢巾の四季

Summer

Four Seasons of Yahaba



矢巾町夏まつり（7月中旬）



7月中旬に開催される「矢巾町夏まつり」。約 800 人が参加する「さんさ踊り大輪踊り」は会場いっぱいに熱気が溢れます。

フィナーレでは、打ち上げ花火が矢巾町の夏の夜空を明るく照らします。